

【かなりん通信4号】

こんにちは！「かなりん」です。

かなりん通信4回目の今回は「森づくり出前講座」についてご紹介します。金沢市では、子どもたちに森林の働きや大切さを知ってもらうため、主に小中学校向けに森づくり出前講座を実施しています。講師は金沢市が認定する森づくり専門員で、市民や企業等が行う森づくりの活動支援を行っています。

出前講座では、森林と私たちの生活との関わりについて学習します。森林は土砂災害を防止したり、洪水や渇水を防ぎながら良質な水を作り出してくれたり、二酸化炭素を吸収して地球温暖化が加速するのを防いでくれたりしています。また、適度に間伐（木の間引き）をして身近な森林を手入れすることで、残った木の成長が促され、森林が持つ役割の発揮につながることや、身近な森林で間伐した木を使うことの大切さなどを学習します。

そのほか、現地での体験学習も実施しています。実際に森林に行って間伐作業を見学したり、伐った木をみんなで搬出したりするような、普段なかなかできない体験を通して、森や木を身近に感じて理解を深めてもらいます。

実施する際は、各学校や各種団体の希望に添ってプログラムを提案させていただきます。興味のある方は、お気軽に森林再生課までお問い合わせください♪

